事務事業マネージメントシート

真岡市行政評価システム 評価対象年度 平成30年度

作成日 平成31 年 05 月 18 日

														_	
事務	§事業名	少年3	指導センター運: 					担当		教育委	長会 生涯	字智課 3	女性青少年位	糸	
政	大策名	В	学びと歴史・戈	と化が豊かな	:心を育むまち	づくじ		増補版施策名							
旅	施策名 3 青少年の健全育成							□ 実施計画上	の主要	事業					
関連	個別計画								1 -	単年度のみ					
								事業期間	□ 単年度繰返(開始年度 昭和58年度~)						
法令根拠 真岡市少年指導センター設置条例					44 (1)/T+16:15 L->, /2 - #										
予算科目 1.一般会計 10.教育費 4.社会教								□ 期間限定複数年度 (年度~ 年度) 							
教育委員会の諮問に応じ、少年指導センターの事業の企画 ・委員:10人、構成:教育長・関係各行政機関3人(警察署 協議会・PTA連絡協議会・女性団体連絡協議会・ ・任期2年(残任期間有)、委員報酬8,500円/人							関して、年に1度調査審 務局真岡支局長・福祉事	議する。 務所長)、学識経験	者6人(少年指導員会	・高校長代表	・小中学校長:	会・民生委員	尼童委員	
1. Ę	見状把握の	部 (1)	事務事業の目的	りと指標											
①手段(主な活動)							⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)の推移								
	度実績 1 庶人議た月	图字 控制	算センターの調査審	議た行う		<u> </u>	名称		単位	27 年度(実績)	28 年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)	
+10	「反女職でげ	刊で、招名	等センターの嗣直番	一誠で11つ。		ア	報酬額		千円	25	34	34	34	51	
						1	会議開催数		回	1	1	1	1	1	
						ļ									
						ゥ									
						ļ									
	度計画	14				т									
平成30年度と同様									·····						
						オ									
② 対象	象(誰、何を	を対象にし	しているのか)*人*	自然資源等		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	象指標(対象の大きさを	表す指標)の推移						<u> </u>	
少年技	指導センタ-	-運営協語				7:	名称		単位	27年度(実績)	28 年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)	
							委員数		<i>^</i>	10	10	10	10	10	
						イ ウ ェ									
						<u>.</u>									
			て、対象をどう変え			⑦成果指標(対象における意図された対象の程度)の推移								04 = ± (232)	
少年技 う。	指導センタ-	-の企画道	運営を調査審議する	ことにより、事	≣業の調整を行	名称			単位	27 年度(実績)	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30年度(実績)	37年度(見込)	
						イ ウ									
						フ:									
								· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
④ 結果 (どんな結果(上位施策)に結びつけるのか) 青少年の健全育成を図る。							立成果指標 (結果の達成 名称	成度を表す指標)の対		27 年度(実績)	28 年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)	
	1 OF KEEP 19	хсд о					青少年の地域活動に参加して	いる市民の割合	%	5.2	6.5	7.4	5.3	5.3	
						י לי	(市民意向調査)								
						エオ									
(2) \$					27.左连/中/		1	20.4	- m=/==					(B'3)	
(Z) /k	公車業毒の	抽投		12.00					F度(実績) 0			(/±\	04.左座	31年度(見込)	
投	総事業費の		国庫支出金	単位 十	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	領)	28年度(実績)		干烃 (夫術		30年度(実		31年度	0	
			県支出金	千円		镇) 	28 年度(実績)	0 0	干及(夫科 	0	30年度(実	績) 0 0	31年度	0	
投			県支出金 地方債	千円 千円 千円		镇 <i>)</i> 	0 0 0	0 0 0	平	0 0 0	30年度(実	0 0	31 年度	0 0	
投 入 量	L.		県支出金	千円			0	0	干/ () () () () () () () () () (0	30年度(実	0	31年度	0 0 0 0 0	
投 入 量		事業費	県支出金 地方債 その他 一般財源 計(A)	千円 千円 千円 千円 千円		:	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 34 34	干侵 (0 0 0 0 34 34	30年度(実	0 0 0 0 34 34	31年度	0 51 51	
投入量	事業費	事業費正規職	県支出金 地方債 その他 一般財源	千円 千円 千円 千円 千円		:	0 0 0 0 0	0 0 0 0 34	平及 (0 0 0 0 0	30年度(実	0 0 0 0 34	31 年度	0 51	
投 入 量	事業費 人件費	事業費正規耶延之人件	県支出金 地方債 その他 一般財源 計(A) 戦員従事人数 、業務時間 費計(B)	千円 千円 千円 千円 千円 八 時間 千円			0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	平 设 (0 0 0 0 34 34 1 15 62	30年度(実	0 0 0 0 34 34 1 15 63	31年度	0 51 51 1 1 15 63	
	事業費 人件費	事業費 正規職 延/ 人件 ータルコ	県支出金 地方債 その他 一般財源 計 (A) 裁員従事人数 (業務時間 費計 (B) スト(A)+(B)	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円			0	0 0 0 0 34 34 1 15	平 设 (夫 格	0 0 0 0 34 34 1 15	30年度(実	0 0 0 0 34 34 1 15	31年度	0 51 51 1 15	
(3) =	事業費 財源内訳 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業費正規耶延ん件ータルコ	県支出金 地方債 その他 一般財源 計(A) 競員従事人数 業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等	千円 千円 千円 千円 千円 八 時間 千円			0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 34 34 1 15 62	30年度(実	0 0 0 0 34 34 1 15 63	31年度	0 51 51 1 1 15 63	
(3) 事 ①この	事業費 人件費	事業費正規罪延ん件ータルコ環境変化を開始	県支出金 地方債 その他 一般財源 計(A) 競員従事人数 業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等	千円 千円 千円 千円 千円 八 時間 千円			0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 34 34 1 15 62	30年度(実	0 0 0 0 34 34 1 15 63	31年度	0 51 51 1 1 15 63	
(3) 事 ① この したき いつる	財源内訳	事業費職を付ける。	県支出金 地方債 その他 一般財源 計(A) 競員従事人数 業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等	千円 千円 千円 千円 千円 八 時間 千円			0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 34 34 1 15 62	30年度(実	0 0 0 0 34 34 1 15 63	31年度	0 51 51 1 1 15 63	
(3) 事 ① この したき いつる	事業費 財源内訳 トー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業費職を付ける。	県支出金 地方債 その他 一般財源 計(A) 競員従事人数 業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等	千円 千円 千円 千円 千円 八 時間 千円			0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 34 34 1 15 62	30年度(実	0 0 0 0 34 34 1 15 63	31年度	0 51 51 1 1 15 63	
(3) 事 ①この したき いつる 開始さ	事業費 人件費 事務かどんか。	事業費庫延り人件一タルコプ環境変化を開始でいる経緯で	県支出金 地方債 その他 一般財源 計員従事人数 業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 比・市民意見等 教育委員会の諮問	千円 十円 千円 千円 千円 八 時間 千円 千円 千円	zンターの事業の1	企画実 が	0. 0. 0. 0. 0. 0. 25 25 1. 15 63 38 BICついて、調査審議する	0 0 0 0 34 34 1 15 62 96	設立。	0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 62 96		0 0 0 0 0 34 34 1 15 63 97		0 51 51 1 15 63 114	
(3) 事 ① 2 0 しただいつる 開始さ	財源内訳	事業費正規理グータルコリ環境変化を開始で	県支出金 地方債 その他 一般財源 計(A) 議員従事人数 業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等 教育委員会の諮問	千円 千円 千円 千円 千円 八 一時間 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	zンターの事業の1 B市化が進んでおり	企画実施 システィア シェック シェック シェック シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ	0	0 0 0 0 34 34 1 1 15 62 96 ることを目的として	設立。	0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 62 96		0 0 0 0 0 34 34 1 15 63 97		0 51 51 1 15 63 114	
(3) 写 ① この しただされ いの始さ ② 事 形 (3) 写 (3) 写 (3) 写 (4) で (4) で (5) で (5) で (5) で (5) で (6) で	事業費	事業規範 一タルで 一タルで を別か? を別が終すで を拠して が機能して	県支出金 地方債 その他 一般財源 計(A) 議員従事人数 業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等 教育委員会の諮問	千円 千円 千円 千円 千円 八 一時間 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	zンターの事業の1 B市化が進んでおり	企画実施 システィア シェック シェック シェック シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ	0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 25 1. 15 53 38 56について、調査審議する	0 0 0 0 34 34 1 1 15 62 96 ることを目的として	設立。	0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 62 96		0 0 0 0 0 34 34 1 15 63 97		0 51 51 1 15 63 114	
(3) ¶ ① この しいの 開始 ② 事 形 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	事業費 人件費 事 務かどんか。 取や変時以近 か、5 第分は か、5	事正規延件コ環を可経をでしている。 単独に明べている はいかい でいましま でいま をする といっていま かいしま でいま かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょう はいい はいい はいい はいい はい はい はい はい はい はい はい はい	県支出金 地方債 その他 一般財源 計(A) 議員従事人数 業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等 教育委員会の諮問	千円 千円 千円 千円 千円 八 一時間 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	zンターの事業の1 B市化が進んでおり	企画実施 システィア シェック シェック シェック シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ	0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 25 1. 15 53 38 56について、調査審議する	0 0 0 0 34 34 1 1 15 62 96 ることを目的として	設立。	0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 62 96		0 0 0 0 0 34 34 1 15 63 97		0 51 51 1 15 63 114	
(3) ¶ ① この しいの 開始 ②事 秋 大等 いい いい	事業費 人件費 事務の事がどのを者を受けない。 トの 業体にない。 をおうのきつだれた。 本名 学にない。 本とない。 本名 学にない。 本名 学にない。 本名 学にない。 本名 学にない。 本名 学にない。 本名 学に	事正規延件コ環を可経をでしている。 単独に明べている はいかい でいましま でいま をする といっていま かいしま でいま かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょう はいい はいい はいい はいい はい はい はい はい はい はい はい はい	県支出金 地方債 その他 一般財源 計(A) 議員従事人数 業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等 教育委員会の諮問	千円 千円 千円 千円 千円 八 一時間 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	zンターの事業の1 B市化が進んでおり	企画実施 システィア シェック シェック シェック シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ	0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 25 1. 15 53 38 56について、調査審議する	0 0 0 0 34 34 1 1 15 62 96 ることを目的として	設立。	0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 62 96		0 0 0 0 0 34 34 1 15 63 97		0 51 51 1 15 63 114	
(3) ¶ ① この しいの 開始 ②事 秋 大等 いい いい	事業費 人件費 事 務かどんか。 取や変時以近 か、5 第分は か、5	事正規延件コ環を可経をでしている。 単独に明べている はいかい でいましま でいま をする といっていま かいしま でいま かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょう はいい はいい はいい はいい はい はい はい はい はい はい はい はい	県支出金 地方債 その他 一般財源 計(A) 議員従事人数 業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等 教育委員会の諮問	千円 千円 千円 千円 千円 八 一時間 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	zンターの事業の1 B市化が進んでおり	企画実施 システィア シェック シェック シェック シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ	0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 25 1. 15 53 38 56について、調査審議する	0 0 0 0 34 34 1 1 15 62 96 ることを目的として	設立。	0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 62 96		0 0 0 0 0 34 34 1 15 63 97		0 51 51 1 15 63 114	
(3) 事 ① この しいの 開始 ② 事 秋 、 等 い い い い い い い い い い い い い い い い い い	事業費 人件費 事 務かどんか。 取や変時以近 か、5 第分は か、5	事正規延件コ環を可経をでしている。 単独に明べている はいかい でいましま でいま をする といっていま かいしま でいま かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょう はいい はいい はいい はいい はい はい はい はい はい はい はい はい	県支出金 地方債 その他 一般財源 計(A) 議員従事人数 業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等 教育委員会の諮問	千円 千円 千円 千円 千円 八 一時間 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	zンターの事業の1 B市化が進んでおり	企画実施 システィア シェック シェック シェック シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ	0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 25 1. 15 53 38 56について、調査審議する	0 0 0 0 34 34 1 1 15 62 96 ることを目的として	設立。	0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 62 96		0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 63 97		0 51 51 1 15 63 114	
(3) 雪 ① C d a d d d d d d d d d d d d d d d d d	事業費 人件費 事 務かどんか。 取や変時以近 か、5 第分は か、5	事正 延伸コ 変 を が く 法 てるど く まてるど	県支出金 地方債 その他 一般財源 請員従事人数 、業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等 教育委員会の諮問 大型店の増加や公巻	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	zンターの事業の1 B市化が進んでおり ている。また、i	企画実施 う、また	0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 25 1. 15 53 38 56について、調査審議する	0 0 0 34 34 1 15 62 96 ることを目的として	設立。 普及なる	0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 62 96		0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 63 97		0 51 51 1 15 63 114	
(3) ¶ (3) ¶ (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	事業費 人件費 事業 務かどの 素がどの を考う始とか 変に 変に 変し 変し	事正 延付コ を可経 り根化期べん に議 業規延 件コ 変 始? で く法てるど し、	県支出金 地方債 その他 一般財源 請員従事人数 、業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等 教育委員会の諮問 大型店の増加や公巻	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	zンターの事業の1 B市化が進んでおり ている。また、i	企画実施 う、また	0. 0. 0. 0. 0. 0. 25 25 1. 15 63 38 BICついて、調査審議する デレクラ、ポルノ雑誌 年齢化や重篤犯罪の発生	0 0 0 34 34 1 15 62 96 ることを目的として	設立。 普及なる	0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 62 96		0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 63 97		0 51 51 1 15 63 114	
(3) 事 ① したささい いい開始で ② 状令等のがい う変す ③ て 事業ので で 事業ので ので ので ので ので ので ので ので ので ので ので ので ので の	事業費 人件費 事業 務かどんか。 事業 務かどんか。 事がどんか。 素数と開前のからからからからからからからからからからからからからからからからからからから	事正 延伸コ を が経 り 根化期で	県支出金 地方債 その他 一般財源 請員従事人数 、業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等 教育委員会の諮問 大型店の増加や公巻	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	zンターの事業の1 B市化が進んでおり ている。また、i	企画実施 う、また	0. 0. 0. 0. 0. 0. 25 25 1. 15 63 38 BICついて、調査審議する デレクラ、ポルノ雑誌 年齢化や重篤犯罪の発生	0 0 0 34 34 1 15 62 96 ることを目的として	設立。 普及なる	0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 62 96		0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 63 97		0 51 51 1 15 63 114	
(3) 事 ① Lい開 ② 大令いいう ③ 大令いいう ③ て事者等)	事業費 人件費 事務 事かどたのを考う的とか。 事がどんか。 事後く開前のの事性とどせ、 事を対はからつりまる場合の事件とどせ、 またのもの事件とどせ、 またのとれたの。 事を対はからつり事者象が引がいる。 事務のきできれた。 事を対したの事件とどせ、 またのとれた。 事を対したの事件を表現して、 またのとれた。 事を対したの事件を表現して、 またのとれた。 事を対したの事件を表現して、 またのとれた。 事を対したの事件を表現して、 またのとれた。 事を対したの事件を表現して、 またのとれた。 事を表現して、 またのとれた。 またのとれた。 またのとれた。 またのとれた。 またのとれた。 またのとれた。 またのとれた。 またのとれた。 またのとれた。 またのとれた。 またのとれた。 またのとれた。 またのとれたりまた。 またのとれたりまた。 またのとれたりまた。 またのとれたりまた。 またのとれたりまた。 またのとれたりまた。 またのとれたりまた。 またのとれたりまた。 またのとれたりまた。 またのとれたりまた。	事正・受ける がいい はい かい はい でいます かい はい はい はい はい はい かい はい かい はい かい はい はい かい はい	県支出金 地方債 その他 一般財源 請員従事人数 、業務時間 費計(B) スト(A)+(B) 化・市民意見等 教育委員会の諮問 大型店の増加や公巻	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	zンターの事業の1 B市化が進んでおり ている。また、i	企画実施 う、また	0. 0. 0. 0. 0. 0. 25 25 1. 15 63 38 BICついて、調査審議する デレクラ、ポルノ雑誌 年齢化や重篤犯罪の発生	0 0 0 34 34 1 15 62 96 ることを目的として	設立。 普及なる	0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 62 96		0 0 0 0 0 34 34 34 1 15 63 97		0 51 51 1 15 63 114	